




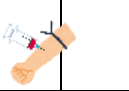









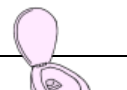







# 大腿骨頸部骨折／転子部骨折(不安定型)治療計画表

患者 \_\_\_\_\_ 殿

医師 \_\_\_\_\_  
 看護師 \_\_\_\_\_  
 薬剤師 \_\_\_\_\_

管理栄養士 \_\_\_\_\_  
 理学療法士 \_\_\_\_\_  
 パス開始日 \_\_\_\_\_

日付	入院日～手術前々日		手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～6日目	術後7-10日目	術後11～12日目	
	外来	病棟		術前	術後							
達成目標			手術の必要性が理解でき、不安や疑問点を聞くことができる		痛みが訴えることができる 麻酔の副作用が出現しない		手術後感染なく経過できる 日常生活動作が拡大できる 食事摂取量が十分摂れている		痛みが軽減している 創部に異常がない			
点滴					点滴をします 							
内服	持参薬の確認をします 		内服については指示があります		血栓予防の薬が始まります 				骨粗鬆症の薬が始まります			
処置	患肢を牽引します	牽引が入っている所の消毒をします(隔日) 動けるようになるまで、血栓を予防する機械を装着します		患部を冷やします		創処置があります 		処置は以後、状態に応じて行います		術後7日目に降に抜糸します 		
検査	入院時検査があります	血液検査があります 		レントゲンがあります 必要に応じて血液検査があります 術後は必要に応じて伺います		血液検査があります 		必要に応じて血液検査があります		レントゲンと骨密度の検査があります		
検温	1回伺います 		術前に伺います		4回伺います 		3回伺います		2回伺います 		1回伺います	
安静	ベッド上で安静です 頭元は痛みに応じてあげられます		ベッド上安静です 		痛みに応じて自由に動けますが、手術した足に体重をかけることができません							
清潔	体を拭きます 陰部洗浄をします(尿の管を抜くまで) 		体を拭きます 爪きりをします		口腔内をきれいにします 				防水保護テープになればシャワー浴が可能です 			
排泄	尿の管を入れます		必要に応じて排便の処置をします 		尿の管を抜きます トイレでの排泄が可能です				トイレでの排泄が可能です 			
食事	状態に応じた食事ができます 		絶飲食です		食事再開です 							
リハビリ	リハビリを開始します		リハビリは休みです						リハビリを再開します 			
その他	入院の手続きについて説明があります	病棟・手術について説明があります		麻酔科医師の診察があります 手術室の看護師より説明があります 		医師より術後の説明があります 				自宅退院が可能か確認し、必要に応じて転院調整を行います		退院時に説明があります